

# 「学生参画型FD」について考える

主催：札幌学院大学 FD センター  
日時：2012 年 3 月 7 日（水）13:30～16:00  
会場：B202 教室（事前の申し込みは不要です）  
対象：本学の学生、教職員ならびに非常勤講師のみなさま



全国の大学で「学生参画型 FD」の展開が活発です。それは、学生を学びの主体者という立場で FD 活動に参画させ、学生と教職員がともに議論しながら協働でより良い授業（学びの場）を創り上げるような取組です。

では、本学における「学生参画型 FD」とは？

これを考えるにあたり、本学において既に成果を上げている学生参画型事業の現状について認識を深めたいと思います。その上で、「学生参画型 FD」のあるべき姿や運用面での課題について自由に討議したいと思います。

## プログラム概要

13:30～14:30 学生参画型事業の活動報告

4つの組織の活動について、その使命や役割、活動内容と評価、今後の課題といった観点から各組織に所属する学生が発表します（各 15 分間）

- 〈1〉 パソコンサポートデスク（電子計算機センター）
- 〈2〉 学生広報チーム（広報室）
- 〈3〉 オープンキャンパススタッフ（広報入試）
- 〈4〉 バリアフリー委員会

14:30～15:00 情勢研究

全国的な「学生参画型 FD」の動向について学生が調査を行い、その結果を報告します

15:00～16:00 フリーディスカッション

## 「学生参画型 FD」に期待するもの

FD センター（FD 委員会）では、2011 年度からの 3 か年計画で本学独自の学生参画型 FD モデルを構築することを目指しています。「学生参画型 FD」に期待するものとは何か。例えば、次の観点から教育の改善や学生の人間力形成の効果を期待しています。あわせて、本学の理念である「協働」を体現する取組は、本学の社会的価値と認知度を引き上げるものと考えます。

### ◇ 教育改善に向けた課題認識

例えば、社会からの人材育成の要請に答える教育（就業力を育成する教育）とは何か、などについて教職員と学生がそれぞれの視点で考え、討論しながら本学学生の特性に適合した授業改善の方向性を探求する。こういった活動を通じて、今、私たちはどのような課題に向き合わなければならないのか、その課題を認識し、共有できるのではないかと考えます。

### ◇ 学生スタッフの能力開発

大学運営に参画するプロジェクトに取り組むことで学生の自己効力感が高まり、社会に貢献しようとする意欲と態度、ならびに実践的な社会的能力（例えば、「考え抜く力」や「チームで働く力」など）が飛躍的に向上すると考えます。